

愛媛県政課題に関する県民の意識調査結果について

1 調査目的

平成 25 年 7 月 1 日、愛媛県自転車安全利用促進条例が施行され、基本理念である「シェア・ザ・ロード」の精神の普及・浸透と自転車ヘルメットの着用促進を図っている。

また、条例を一部改正し、令和 2 年 4 月 1 日から自転車保険等への加入義務化となったことから、県民への浸透状況を把握するための参考として調査。

2 調査方法

インターネットを利用したアンケート調査

3 調査期間

令和 6 年 11 月 20 日（水）～同年 11 月 26 日（火）

4 回答者数

400 人（18～79歳の県内在住者）

5 概要

《ヘルメットの着用状況》※回答者・自転車利用者246人

- | | | |
|----------------------|-------------|-----------|
| ・着用する（毎回、概ね、半分程度、時々） | 111人（45.1%） | 前年比+11.0% |
| ・着用しない | 135人（54.9%） | |

《どのようなきっかけがあれば着用するか》※回答者・ヘルメット未着用者135人

- | | | |
|--------------------|------------|-----------|
| ・法律等で定められた場合（罰則あり） | 86人（63.7%） | 前年比+4.5% |
| ・ヘルメット購入費用の補助がある場合 | 43人（31.9%） | 前年比+14.9% |

《自転車損害保険等》※回答者・自転車利用者246人

- | | | |
|-----------------------|-------------|----------|
| ・自転車損害保険等の加入者 | 143人（58.1%） | 前年比+2.1% |
| ・保険等の加入義務化に関係なく加入している | 112人（45.5%） | 前年比+5.6% |
| ・保険等の加入義務化をきっかけに加入した | 31人（12.6%） | 前年比-3.5% |
| ・自転車損害保険等未加入者 | 67人（27.2%） | 前年比-5.1% |
| ・未加入の理由最多は“意識したことがない” | 23人（34.3%） | |
| 【前回調査は“保険加入の必要性を感じない” | 17人（23.6%）】 | |
| ・入っているかどうか不明 | 36人（14.6%） | 前年比+2.9% |

《シェア・ザ・ロード等の認知状況》※回答者246人（走ろう！車道運動のみ400人）

- | | | |
|---------------------------------|-------------|----------|
| ・「シェア・ザ・ロード」いつも思いやりを持って運転している | 126人（51.2%） | 前年比+0.5% |
| ・「思いやり 1.5m 運動」安全な間隔を保つか、徐行している | 160人（65.0%） | 前年比-3.3% |
| ・「走ろう！車道運動」車道左側走行が原則を知っている | 291人（72.8%） | 前年比+0.8% |

※ ヘルメット未着用者が着用するきっかけとしてヘルメット購入補助を求めている声が高まり、自転車損害保険等の加入率については微増している。